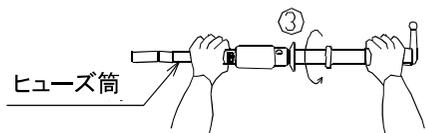


## 操作方法

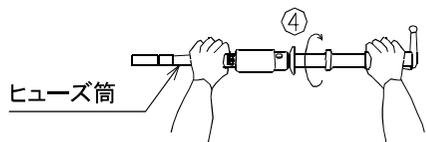
① 下部カバーの蓋を操作棒で外した状態で、操作棒を本体に対して真っすぐに差し込み、右に廻すとヒューズ筒と操作棒がかみ合います。

② この状態で操作棒を一気に引き下げ、ヒューズ筒を本体から外し、電路を開放します。

③ ヒューズ筒を引抜いた状態で、操作棒を左に廻すとヒューズ筒と操作棒が外れます。



④ ヒューズ取付け後、ヒューズ筒を操作棒に入れ、操作棒を右に廻すと、ヒューズ筒と操作棒が吻合します。



⑤ ヒューズ筒を本体に入れ、一気に投入します。

⑥ 投入後、操作棒を再度投入方向に強く押し、完全な投入状態であることを確認の上、操作棒を左に廻し外します。

(注)ヒューズ筒が投入不足の場合、接触不良となりますので、確実に投入してください。

⑦ 密閉栓を操作棒で、本体の下端部に確実ににはめ込みます。



(注)活線で操作する場合は、必ず高圧カットアウト用操作棒及び高圧ゴム手袋を使用してください。

高圧カットアウト 円筒形  
(シングルヒューズ用)

## 取扱説明書

## 定格

定格電圧：7,200V 定格電流：30A または 50A  
定格遮断電流：1,000A

## 取扱い上の注意事項

- 器体は、磁器で成形されていますので、破損しないように取扱ってください。  
なお、万一器体が破損している場合は使用しないでください。
- ヒューズは、高圧テンションヒューズ又は高圧タイムラグヒューズの円筒形高圧カットアウト用以外は使用しないでください。  
なお、変形・折れ曲がりなど、外観に異常のあるヒューズは使用しないでください。
- 腕木(腕金)に取付ける場合は、高圧カットアウト取付金具(付属品)を用いて取付けてください。
- 活線で操作する場合は、必ず高圧カットアウト用操作棒及び高圧ゴム手袋を使用して作業を行ってください。
- ヒューズの装着及びヒューズ筒の着脱作業は、本取説に従い操作してください。  
(誤った操作により、ヒューズのリード線が切れる恐れがありますので十分ご注意ください。)

**(E) ENERGY SUPPORT**  
〒484-8505 愛知県犬山字上小針1番地  
Tel.0568(67)9811 Fax.0568(67)9815

エナジーサポート株式会社  
略称 エナジス/ENERGYS www.energys.co.jp

お問合せ窓口  
☎03(3251)2690[北海道・東北・関東]  
☎0568(67)9811[中部・北陸]  
☎06(6534)0031[関西・中国・四国・沖縄]  
☎092(720)5901[九州]

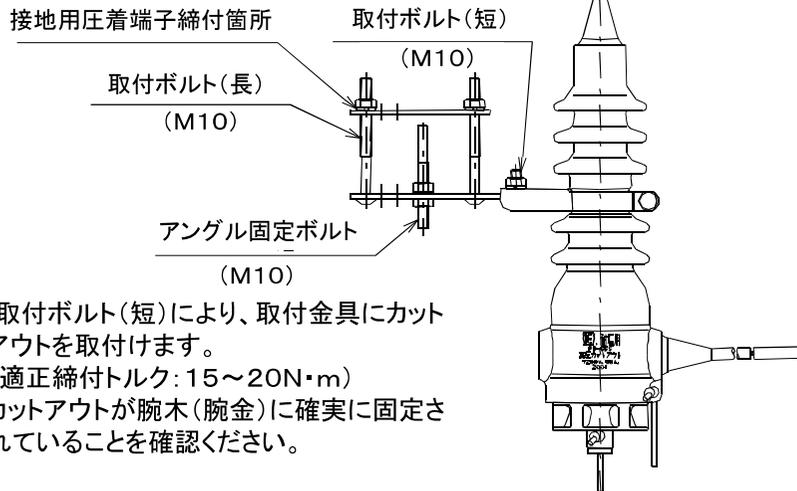
本取扱説明書の内容は、2024年9月現在のものです。

## 取付方法

### 腕木(腕金)に取付ける場合

1. カットアウト取付金具(付属品)を用いて、下図の状態に取付けてください。

- ① 取付板と取付ボルト(長)を腕木(腕金)又はアングルに締付けます。  
(適正締付トルク:  $15 \sim 20 \text{N} \cdot \text{m}$  ( $150 \sim 200 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ ))  
腕木適用範囲は、 $45 \times 45 \sim 90 \times 90 \text{mm}$  となります。  
また、腕木(腕金)取付けの場合は、アングル固定ボルトを取外してください。



- ② 取付ボルト(短)により、取付金具にカットアウトを取付けます。  
(適正締付トルク:  $15 \sim 20 \text{N} \cdot \text{m}$ )  
カットアウトが腕木(腕金)に確実に固定されていることを確認ください。

2. カットアウトを個々に接地される場合は、圧着端子を使用し上図の接地用圧着端子締付箇所に接地線を伴締めしてください。  
腕金・アングル等で一括接地される場合は、特に個別接地の必要はありませんが、塗装品をご使用の場合は、リーク音発生等の恐れがありますので必ず個別接地してください。

### 電線の接続

- ① 電線の被覆を心線に傷が付かないように、 $60 \sim 70 \text{mm}$ はぎ取ります。
- ② 電線を付属品の銅スリーブに挿入し、ペンチ(プライヤー等)で、銅スリーブをねじり圧縮接続します。
- ③ 付属品の自己融着テープにて、充電部が露出しないように処理します。

## ヒューズの装着

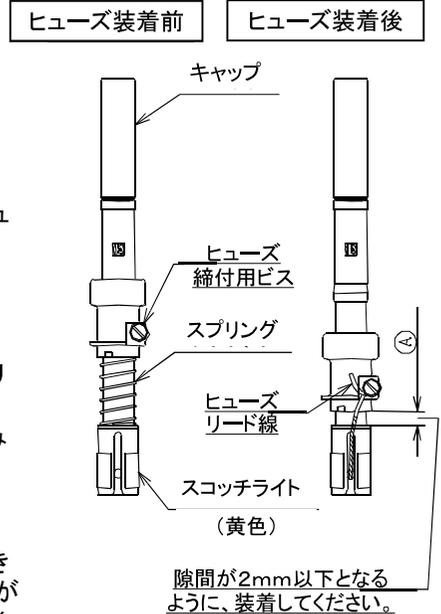
ヒューズは高圧テンションヒューズ又は高圧タイムラグヒューズの円筒形高圧カットアウト用を使用し、次の順序で取付けてください。

- ① 変圧器容量とヒューズ容量が適合(弊社カタログ選定表参照)しているか確認後、キャップを外し、ヒューズをヒューズ筒の中に挿入します。挿入後、キャップを手で強く締付けます。(締付トルク:  $2 \text{N} \cdot \text{m}$ 以上)

- ② ヒューズ締付用ビスをゆるめ、スプリングを圧縮した状態で、ヒューズのリード線をヒューズ締付用ビスにたるみのないように、1回(1周)巻付け、確実に締付けます。  
(締付トルク:  $1.3 \sim 1.6 \text{N} \cdot \text{m}$ )

(注)リード線のたるみ(Aの隙間が大きい場合は、接触不良になる危険性があります。この場合、ヒューズを装着し直してください。

- ③ ヒューズ締付用ビスを締付け後、リード線の末端部をヒューズ筒側に沿わせるように押さえ込みます。



## ヒューズ溶断表示

### ヒューズの溶断状態

ヒューズ溶断時には、密閉栓が落下します。

ヒューズの取替えは、操作方法及びヒューズの装着を参照ください。

